



環境貢献活動

従業員の環境意識の向上や地域社会の環境保全を目的に、各地域でさまざまな活動を行っています。

● 各事業所における取り組み

森林の生態系保護に向けた取り組み

YSE (ポルトガル) では、生態系の保全を目的として、2011年からポルトガル・ローザン山脈において、地元森林組合が主催する森林再生活動に参加しています。この活動では外来種の制御や間伐などを通じて、森林に計45,000本を植樹することが計画されており、2015年度はYSEから57名が参加しました。

この活動を通じて、「森林を健康的に成長させ、持続的に生態系を維持するために必要なこと」を広く周知するとともに、理解促進を図っています。



参加者した従業員の様子

事業所周辺の清掃活動の実施

HZY (中国) では、従業員の環境保全に対する意識向上を目的として、2015年7月、会社周辺の道路や芝生のゴミ拾いを実施しました。参加者は空きびんや吸い殻などさまざまなゴミを回収しました。また、ゴミの回収や分別に関する教育も行いました。



活動の様子

事業所周辺の清掃活動の実施

矢崎部品(株)大浜工場(静岡県掛川市)では、市民と行政が共同で地域の美化を推進するアダプトプログラムに2006年から参加し、工場周辺の地域を定期的に清掃しています。10年目を迎える2015年度は計4回実施し、従業員とその家族延べ142名が参加し、回収したゴミの量は合計38kgとなりました。少しずつですが、年々ゴミの量が減ってきており、活動の成果を感じています。これからもこのような活動を通じて地域の美化に貢献していきます。



活動の様子

マングローブの植樹活動

TYL、TYE および TMP (タイ) では、2006年から毎年1回、環境月間において、マングローブの植樹を行っています。マングローブは二酸化炭素を多く蓄え、多様な生態系を育むと言われています。2015年度はチャチェンサオ県において6月に実施し、270名の従業員が約1,000本を植樹しました。この活動を通じ、環境保全への貢献とともに、従業員の環境意識の高揚にもつながっています。



苗を植える従業員



マングローブの森

環境月間における取り組み

鳥取部品(株)では、「ボランティア・ロード^{*}」に基づき、2009年から隣接する国道の清掃を毎月実施しています。6月の環境月間では、花壇の除草と苗植え、工場周辺の側溝掃除や除草作業を行いました。

また、2016年7月には長年の活動が評価され、国土交通省中国地方整備局より感謝状をいただきました。

今後も、従業員の環境保全意識の向上と地域社会への貢献をめざして継続していきます。

^{*} ボランティア・ロード 地域住民や企業が道路の美化清掃に参加し、快適な道づくりを進める国土交通省中国地方整備局のボランティア・サポート・プログラム



ボランティア・ロード清掃の様子



花壇除草作業の様子



感謝状と記念品の置き時計